



園部共同作業所
だより

園部共同作業所発行

〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎
町入道32
電話0771-62-3249
FAX0771-63-2941

NO. 1 1 0

早いものでもう十月にな
つてしまいました。

私事ですが、今年が本厄の年で、厄払いに滋賀県の立木観音に行ったのがついこの前のようですが、数ヶ月後には後厄でもう一度お参りに行かなければ：：しかしあの階段を上ると思うと気が重いです。

なかなかコロナが終息せず元の生活に戻れない中、作業所でも利用者さんが楽しみにされているレクリエーションなどが実施できず、寂しい思いやストレスの溜まる状態が続いています。

しかし緊急事態宣言も解除され徐々に行動制限も緩和してきたということもあり、ウイズコロナで今月、貸し切り状態でバーベキューとグランドゴルフをやることにしました。

数か月ぶりのレクリエーションということもあり利用者さんも喜び楽しみにされています。

さて毎年四回ほど鹿児島の方からジャガイモやサツマイモやミカンなどを送ってくださる児島さんという方がおられます。自粛期間の九月にもいただいたサツマイモをふかして利用者さんに食べていただいたり、帰って帰ってもらい、利用者さんもコロナ禍の中ですが、大喜びで美味しく食べていただけました。

近年、毎年のように大雨の記録が過去最高になったり、気候も最高温度や最低気温など過去を上回る記録がでている中、九州地方は近年大雨の被害が多いので台風情報や大雨の情報がニュースで流れる度に心配します（当法人もですが）。天候だけではないでしょうが苦勞して作っていたいただいた作物を毎年送っていただいて職員・利用者ともども感謝しています。

まだまだ台風シーズンですので、当法人ともども皆様方におかれましては被害が出ないことを願うばかりです。

所長

杉山 泰佑



ボウリング大会

例年なら一月に実施されているボウリング大会も今年は新型コロナウイルスの流行により、丁度第三波到来の時期と重なってしまい、延期を余儀なくされてしまいました。

未だワクチン接種も始まらず日々の行動もどれだけのことを行えばいいのか、又制限すればいいのか、皆不安をかかえながら過ごしていた頃です。

年末のミーティングで、今年度中に（三月末まで）様子をみて実施する方向であることを所長から聞いていたのですが、結局、感染者が減った三月十八日に実施となりました。

いつもならボウリング場の近くで食事をするのですが、できるだけ人と接触を避けるため、作業

所でカレーを作つて食べてから会場へ向かうことになりました。十二時に園部大橋を出発です。

ボウリング場は閑散としてゐるのではないかと想像してゐたのですが、意外にも大勢がプレーしておられ若い方達の声が響いて、にぎやか。

私達もメンバーさん十人と職員も加わりゲーム開始、皆歓声を上げ飛び上がつて喜んで、残念がったり、楽しいボウリング大会となりました。日々の運動不足解消にもなつたのではないでしようか。

結果は、一位谷口さん、二位山高さん、三位平田さん、中間賞は大槻さんとなり各々賞品を手し皆でいつものように記念写真を撮りました。以前はこの大会で上位になれば京家連の大会にも参加できたと聞き、時の流れを感じると共に、今年度も赤い羽根共同募金による助成金を頂き無事にこのような行事が行えたことを感謝しています

橋本 早百合



毎年九月は世界アルツハイマー月間として、世界、日本各所で認知症の啓発イベント等が行われています。

今年度、南丹市では「なんたんオレンジガーデンングプロジェクト」をされており、オレンジ色の花（オレンジ色）が認知症啓発シンボルカラー）を市内各所に咲かせる取り組みをされており、プロジェクトに参加させてもらい、事業所の庭でマリーゴールドを咲かせました。この取り組みが広がり、誰もが認知症について知ったり、考えたりできるきっかけになればと思います。



夏のそうめんのお礼

毎年五月の初め頃になると所長のお母さんから「そうめんのパンフレット出来てる？」と云う一言で夏のそうめん販売が始まります。私達職員以上に作業所の販売活動にお世話になってます。

今年のようなコロナ禍の中での販売は大変厳しかったですが、皆様のおかげで昨年同様の販売が出来ました。ありがとうございます。

これから作業所のボーナス資金作りのそうめん（夏）クツキー（冬）販売にご協力いただきますようによろしくお願いいたします。

湯浅 由美子

ヨソモンの畑

西村 秀昭

二〇一九年六月、設立準備から数えて二年、自嘲しながらやってきた福祉事業所を辞め、渡世の義理もあり、南丹市園部町に家族の見送りもなく単身赴任、前職と同じB型の福祉事業所に勤務することに。ナラISSO「ポツンと一軒家」で「人生の楽園」。

アツカマシクモ赴任先の園部共同作業所の方にお願ひして探してもらいました。ポツンと一軒家。集落はずれの古民家、ええやん、最高やん！で、家の周りをグルリ、と足にまとわりつくものが、「へびやん！」、老いた足をバタバタ。「西村さん、それ木の枝やけど...」。「家の中にもへびいるし、クマ出るし、イノシシおるし...」。

「人生の楽園」には映ってなかったし。で、家を借りるの辞めました。理由は見栄を張って「屋根に倒木刺さってるし」。トドのつまり家は住宅街のマンション、畑はグループホームの空き地で。さつ、やりますよ、作りますよ、待ってる俺の野菜たち。

二〇二〇年十一月、今まで育った野菜は、白菜・ネギ・菊菜・小松菜・大根・玉葱・胡瓜・ゴーヤ・茄子・サツマイモ・カリフラワーなどなど。スーパードで買った野菜より味が濃く、新鮮。といっても、種蒔きや育つ程度の知識でヌケヌケと畑をするド素人。畝の作り方、肥料のやり方など、師匠に教えてもらいながら目からウロコの毎日。

で、ご近所には欠かさず挨拶、「おはようござりまする」「えーお天気でござりまするな」(まですますアヤシイ)。しかし、今ではご近所の農家のおっちゃんに余った種をあげたり、枝豆をもらったり、食料品店ののにおいさんにお菓子もらったの仲。



お花見とランドゴルフ大会

今年にはコロナ禍で始まり作業所の行事も何かと制限する中、地域の方々の協力とご理解を得て「殿田ふれあいパーク」を使用させて頂いた。四月六日お花見とランドゴルフ大会を実施しました。

塩内 文代

行事

- 三月十八日 ミーちゃんカレーとボウリング大会
- 四月六日 お花見とランドゴルフ
- 七月二日 グランドゴルフ
- 十月二十五日 バイベキュー

寄贈品など

- 二月一日 寸志 塩内文代様
- 二日 お菓子 廣田加工様
- 三日 ジャガイモ 児島美由紀様
- 四月八日 お菓子 京都中部総合医療センター看護専門学校様
- 三十日 ジャガイモ 児島美由紀様
- 六月二十一日 梅 森口様
- 二十五日 ジュース 園田義次様
- 七月五日 ジャガイモ 中川徳子様
- 六日 お菓子 杉山多恵子様
- 六日 お菓子 横谷善郎様
- 十二日 お菓子 前原利春様
- 八月二日 お菓子 建築工務吉田様
- 五日 お菓子 あたご電子様
- 十八日 スイカ 塩内文代様
- 二十五日 お菓子 河邊信一様
- 九月十四日 サツマイモ 児島美由紀様
- 二十一日 ブドウ 山形和美様
- 二十二日 お菓子 廣田加工様
- 二十九日 スイカ 杉山多恵子様
- 十月十日 米三十キロ 高屋清司様
- 十一日 お菓子 石田幸代様
- 二十五日 サツマイモ 児島美由紀様

編集後記

コロナの感染がようやく収まってきたかと思えますが、世界の状況を見ると、まだまだ安心できる状況にはありません。第六波をおこさない、あるいは最小に抑えるため、マスク、手洗いなど引き続きの注意が必要です。